

沖縄のシカ類化石の角



カメの化石



# 石になった 生きものたち

2019年7月20日(土)~9月23日(月)

マンモスの牙



マンモスの臼歯



カブトガニの化石



## 展示内容

沖縄の絶滅した3種類のシカとイノシシの化石など6点、世界のシカやイノシシに似た動物の頭蓋骨、マンモスの牙と歯、トカゲ、トンボ、カメ、カブトガニ、エビなど8点

「石になった生きもの」とは、化石のこと。化石というのは、かつて地球上に生きていた生物の「遺骸」やその生物が残したはいずり回った跡などのことです。今から1万年以上前の地層から掘り出された骨、歯、貝がら、木の葉、材木、花粉、毛、皮膚など硬い物から軟らかい物までいろいろあります。溶けたり腐れたりせず残ったことに自然の不思議さが感じられます。特にマンモスの牙や歯の化石に直接触れ、その大きな姿を想像し、生きものがどのようにして滅びたのかなど考える機会になればと思います。

ふれあい食堂 なんと屋 営業時間 10:00~17:00(16:30L.O)/ランチ 11:00~15:00(14:30L.O)

※大石林山 入山、ガイドツアーは別途料金となります。

受付時間 9:30~16:30(17:30閉園/年中無休) 住所 国頭村字宜名真1241番地

TEL 728 675 895\*56

\*マップコードは株式会社デンソーの登録商標です。

お問い合わせ ☎0980-41-8117

沖縄石の文化博物館

入館無料

やんばる国立公園

大石林山

だいせきりんざん

南都グループ